

2021年度授業評価全体のまとめ (5点満点)

質問項目		【助産学科】授業(講義)					【高度専門看護学科】授業(講義)																
		基礎助産学	助産診断技術学	地域母子保健	助産管理	全体の平均	基礎分野		専門基礎分野			専門分野Ⅰ		専門分野Ⅱ					統合分野		キャリア発達	全体の平均	
							科学的思考の基盤	人間と生活・社会の理解	人体の構造と機能	疾病の成り立ちと回復の促進	健康支援と社会保障制度	基礎看護学	看護共通	領域横断	老年	小児	母性	精神	在宅	看護の統合と実践			
学生の授業への参画や達成度	1	私は、講義内容の意義や重要性を理解し、事前に教科書を読む課題に取り組む等、学ぶ姿勢をもち参加した。	3.5	3.5	3.5	3.6	3.6	3.4	3.4	3.4	3.4	3.5	3.5	3.5	3.6	3.4	3.5	3.7	3.5	3.6	3.3	3.4	3.5
	2	私は、授業のルールやマナーの必要性を理解し、学生自ら「参加しやすい授業づくり」を心がけた。	3.6	3.6	3.6	3.7	3.6	3.5	3.5	3.5	3.4	3.5	3.5	3.6	3.6	3.4	3.7	3.8	3.6	3.7	3.4	3.5	3.6
	3	私は、この科目(授業)に主体的に参加し、自ら考えて能動的に学ぶことができた。	3.5	3.6	3.5	3.6	3.6	3.4	3.5	3.4	3.4	3.5	3.5	3.5	3.6	3.6	3.6	3.7	3.5	3.6	3.4	3.4	3.5
	4	私は、この科目(授業)を通して、自分の興味や関心を広げることができた。	3.5	3.5	3.5	3.6	3.5	3.4	3.6	3.4	3.4	3.5	3.5	3.6	3.6	3.6	3.6	3.7	3.5	3.6	3.4	3.3	3.5
	5	私は、この科目(授業)で既習の知識と相互に関連付けて深く理解できた。	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.4	3.6	3.4	3.4	3.5	3.5	3.5	3.6	3.6	3.5	3.7	3.4	3.5	3.4	3.3	3.5
	学生の授業への参画や達成度の平均		3.5	3.6	3.5	3.6	3.6	3.4	3.5	3.4	3.4	3.5	3.5	3.5	3.6	3.5	3.6	3.7	3.5	3.6	3.4	3.4	3.5
学生による授業の評価	6	シラバス・授業配布資料は、授業のテーマ・目標が示されており、具体的にイメージしやすく、学習を促進させるものであった。	3.5	3.6	3.5	3.6	3.6	3.4	3.5	3.4	3.4	3.5	3.5	3.5	3.5	3.4	3.5	3.7	3.3	3.5	3.3	3.3	3.5
	7	授業内容は理解しやすいように体系的に整理されていた。	3.5	3.6	3.5	3.7	3.6	3.4	3.7	3.3	3.3	3.5	3.5	3.6	3.5	3.6	3.5	3.7	3.4	3.5	3.3	3.4	3.5
	8	授業時間配分や量は内容から考えてちょうど良いものであった。	3.5	3.5	3.5	3.7	3.5	3.4	3.6	3.3	3.3	3.5	3.4	3.6	3.5	3.5	3.6	3.6	3.5	3.5	3.2	3.3	3.4
	9	学習の理解を深めるための工夫した教材(教員の語り・配布資料・模型・スライド・実物投影機ホワイトボード・事例など)が用いられていた。	3.6	3.6	3.5	3.6	3.6	3.4	3.6	3.3	3.3	3.5	3.5	3.6	3.6	3.5	3.5	3.7	3.4	3.6	3.4	3.5	3.5
	10	講師は、学生が考えたり、質問や意見を述べられるように工夫していた。	3.5	3.6	3.6	3.7	3.6	3.3	3.5	3.3	3.2	3.5	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.7	3.5	3.6	3.4	3.5	3.5
	11	講師は、対話を通して、学生の考えを広げ深め、表出する機会が設けられていた。	3.5	3.6	3.6	3.7	3.6	3.3	3.5	3.2	3.2	3.5	3.6	3.6	3.6	3.4	3.6	3.7	3.5	3.6	3.4	3.5	3.5
	12	講師は、学生の反応に対し、丁寧に関わり支援していた。	3.6	3.6	3.6	3.7	3.6	3.4	3.5	3.4	3.4	3.6	3.6	3.6	3.6	3.5	3.5	3.8	3.5	3.7	3.4	3.5	3.5
	学生による授業の評価の平均		3.5	3.6	3.5	3.6	3.6	3.4	3.5	3.3	3.3	3.5	3.5	3.6	3.6	3.5	3.5	3.7	3.4	3.6	3.3	3.4	3.5

臨地実習 評価(5点満点)	助産学科	高度専門看護学科
オリエンテーション	4.1	4.3
学習内容・方法	3.9	4.2
学生-患者関係	3.9	4.2
教員、看護師-学生相互行為	3.8	4.4
学生への期待・要求	3.7	4.2
教員、看護師間の指導調整	3.5	4.1
目標・課題の設定	3.7	4.1
実習記録の活用	3.9	4.2
カンファレンスと時間調整	3.8	4.3
学生-人的環境関係	3.8	4.3
全体の平均	3.8	4.2

2021年度 授業評価回収率(2022. 3.20現在)

平均(%)	助産学科	高度専門看護学科			
		4年生(1年)	3年生(2年)	2年生(3年)	1年生(4年)
66.4		56.7	26.4	46.6	54.3

2021年度の学生による授業評価(講義・臨地実習)の結果は表に示す通りです。各科目により差があり、特に平均値より低い分野・授業科目に関しては2022年度に向けて講師と連携・調整しています。学生の意見をもとに、より良い教育内容を目指していきますので、学生のみならず、より一層積極的に授業に参加してください。

【コメントの自由記載より一部紹介】

- 授業時間(開始・終了)について
- グループワークのテーマがわかりにくい
- パワーポイントの切り替えが早い
- 具体的な事例を提示していて大変わかりやすい
- 最新のデータや医療・看護について学べる
- 臨場感が伝わり看護の考え方がわかった
- 実習でどのように学んでいくかイメージできた
- 技術習得につながる授業だった 等。